

金浦中学校ブロック
施設一体型小中一貫教育校に関する
アンケート結果報告

令和4年4月

笠岡市教育委員会

I アンケートの実施概要

1 調査の目的

金浦中学校ブロックにおいて、金浦中学校敷地内に、金浦小学校、城見小学校及び陶山小学校を統合した新しい小学校を創設し、施設一体型小中一貫教育校を設置するに当たり、保護者の皆様の御意向を把握することを目的とする。

2 実施期間

令和4年2月24日～3月8日（13日間）

3 調査対象

金浦中学校区内にある就学前教育保育施設（4）、小学校（3）及び中学校（1）に通園・通学する金浦・城見・陶山地域に在住する園児・児童・生徒の保護者

4 実施方法

学校（園）を通じて対象保護者に配付し、回収した。なお、1家庭に複数の用紙が届いた場合は、1通のみの回答を依頼した。

5 調査項目

- ① 小中一貫教育についての認知度
小中一貫教育についての認知度とその情報源
- ② 金浦中学校における施設一体型小中一貫教育校の開設計画の認知度
施設一体型小中一貫教育校開設計画についての認知度とその情報源
- ③ 施設一体型小中一貫教育校の開設に対する保護者の考え
- ④ 施設一体型小中一貫教育校に対する保護者の期待
- ⑤ 施設一体型小中一貫教育校に対する保護者の心配事
- ⑥ 施設一体型小中一貫教育校の設置に関する全般的な保護者の意見
- ⑦ 回答者の属性
居住地と子供の通学（園）の状況

6 回収結果

回収率 75.99% 回収部数459部 / 配付部数604部

Ⅱ アンケート結果の概要

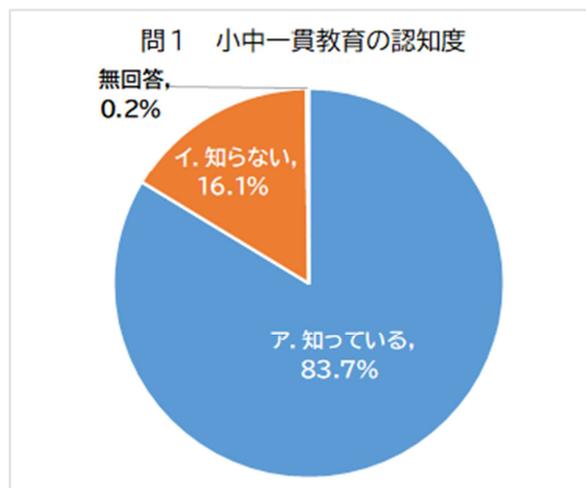
1 小中一貫教育についての認知度

問1 小中一貫教育について、どのような内容か知っていますか。

n = 459

小中一貫教育について、「知っている」と答えた人は、384人で83.7%、「知らない」と答えた人は、74人で16.1%となっています。

「小中一貫教育」について、多くの保護者に知られているといえます。



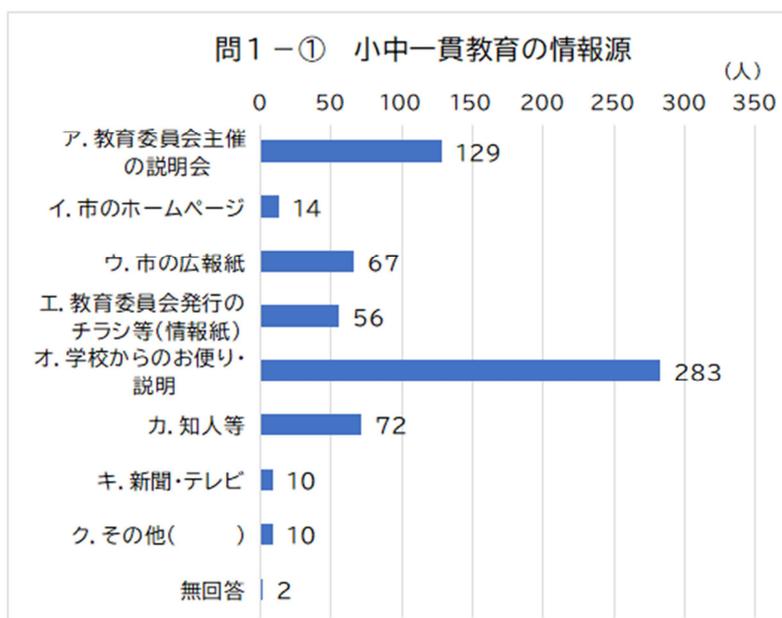
問1-① 問1で「ア（知っている）」と答えた方にお聞きします。どのような方法で知りましたか。（複数可）

n = 384

問1で「知っている」と答えた人に「小中一貫教育」を知った情報源について、尋ねたところ、「学校からの便り・説明」が283人で74.0%と一番多い。

次いで、「教育委員会主催説明会」が129人で34.0%、「知人等」が72人で19.0%となっています。

以下、「市の広報紙」67人、「教育委員会発行のチラシ等」56人と続いています。



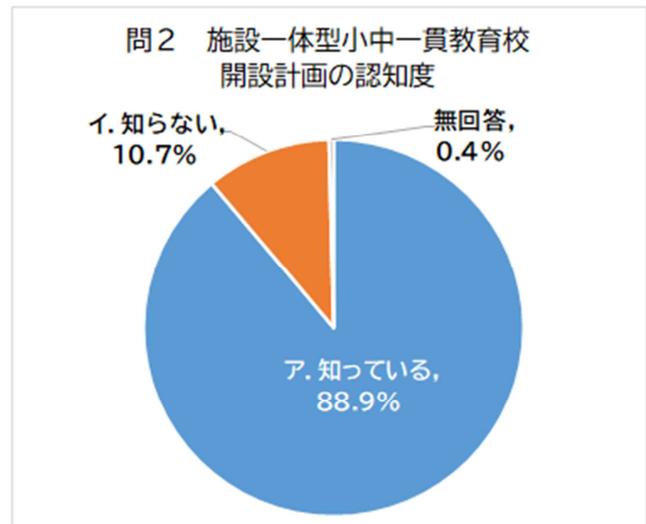
2 金浦中学校区での施設一体型小中一貫教育校開設計画の認知度

問2 金浦中学校の敷地内に金浦小学校・城見小学校・陶山小学校を統合した新しい小学校を創設し、施設一体型の小中一貫教育校を令和8年4月に開校する計画があることを知っていますか。

n = 459

施設一体型小中一貫教育校の開設計画について、「知っている」と答えた人は408人で88.9%、「知らない」という人は49人で、10.7%となっています。

90%近い人に施設一体型小中一貫教育校の開設計画が認知されています。



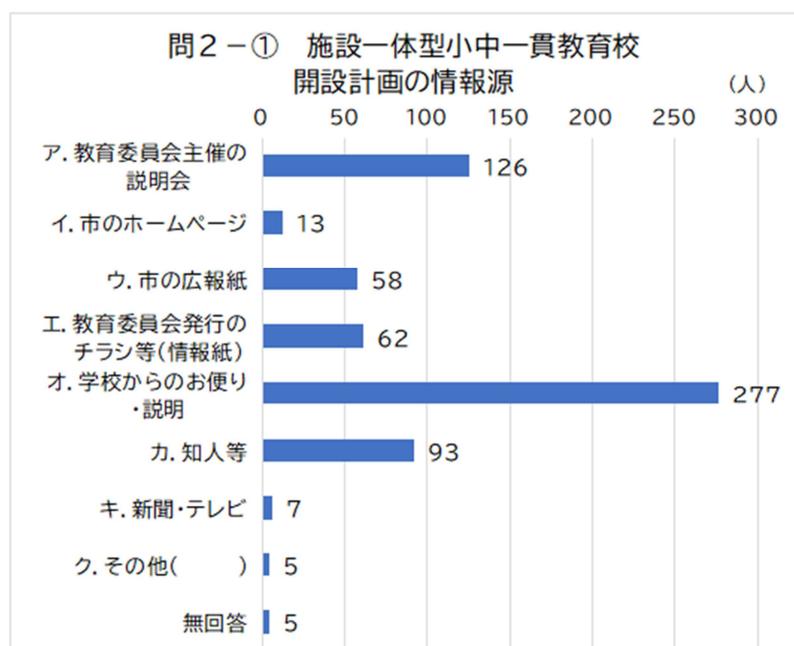
問2-① 問2で「ア（知っている）」と答えた方にお聞きします。どのような方法で知りましたか。（複数可）

n = 408

問2で「知っている」と答えた人に施設一体型小中一貫教育校の開設計画を知った情報源について、尋ねたところ、「学校からの便り・説明」が277人で67.9%と一番多い。

次いで、「教育委員会主催説明会」が126人で30.9%、「知人等」が93人で22.8%となっています。

以下、「教育委員会発行のチラシ等」62人、「市の広報紙」58人、と続いています。



3 施設一体型小中一貫教育校の開設に対する保護者の考え

問3 金浦中学校の敷地内に金浦小学校・城見小学校・陶山小学校を統合した新しい小学校を創設し、施設一体型の小中一貫教育校を設置することについて、現時点のお考えをお聞かせください。

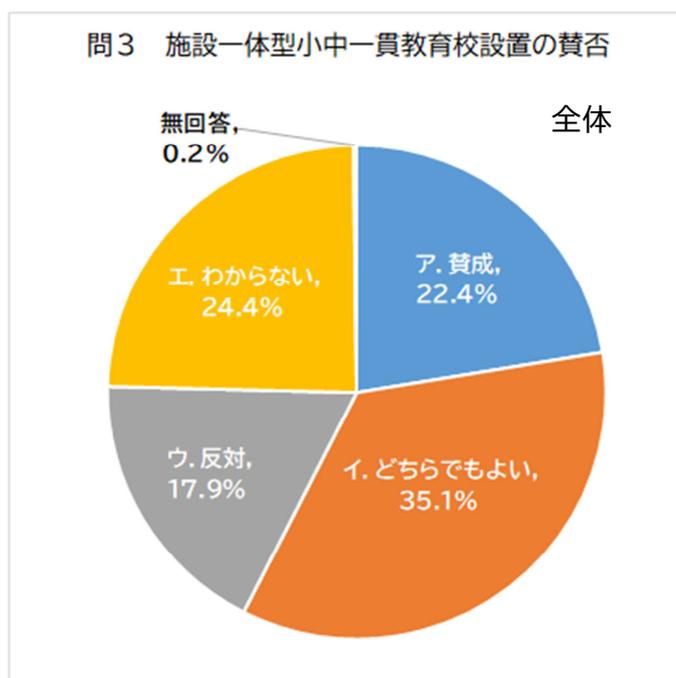
n = 459

(1) 全体の概要

3つの小学校を統合した施設一体型の小中一貫教育校の開設について、保護者の現時点での考えを尋ねたところ、「どちらでもよい」が、161人で35.1%と一番多い。

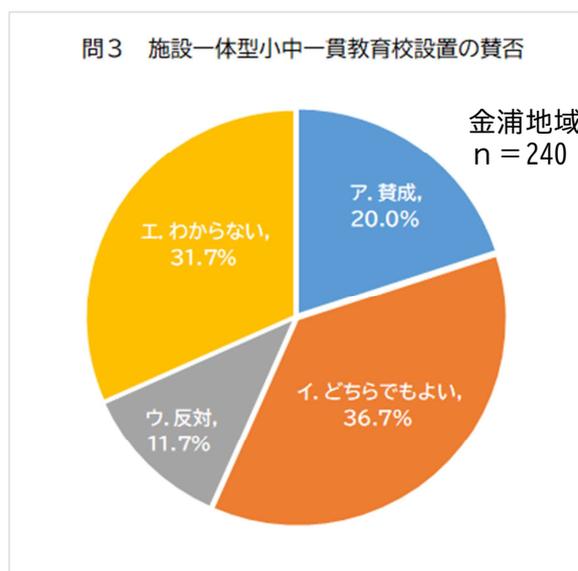
次いで、「わからない」が112人で24.4%、「賛成」が103人で22.4%、「反対」が82人で17.9%、「無回答」1人という結果となっています。

施設一体型の小中一貫教育校を開設しても良いと判断できる「どちらでもよい」と「賛成」を合わせると264人、57.5%となり、現時点において過半数の人が施設一体型小中一貫教育校の開設を容認しているといえます。



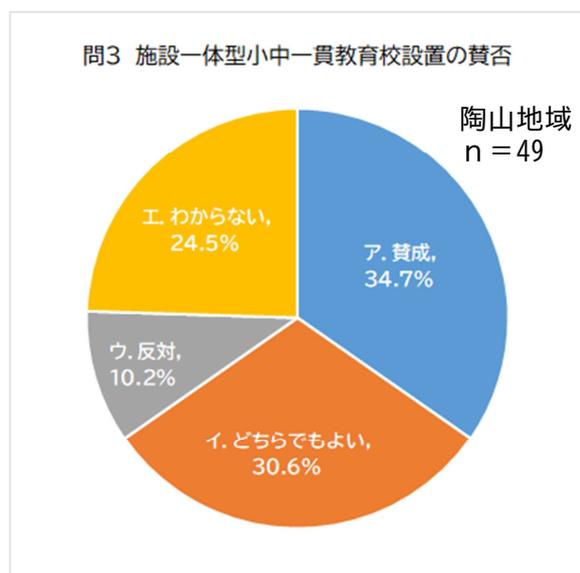
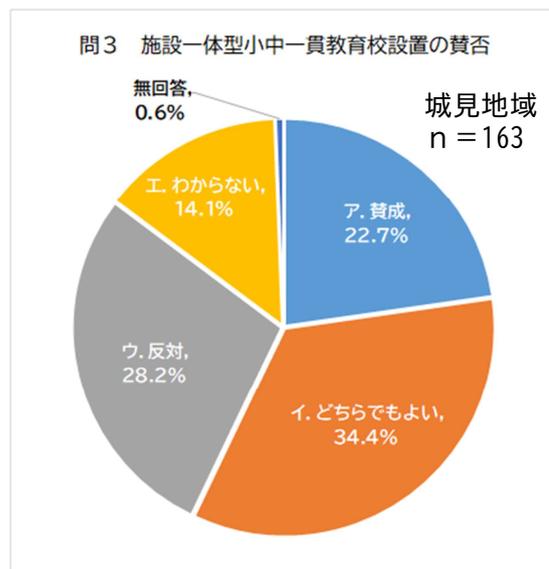
(2) 地域別の概要

賛否の状況を地域別に見てみると、まず、金浦地域では、240人中、「賛成」が48人で20.0%、「どちらでもよい」が88人で36.7%、「反対」が28人で11.7%、「わからない」が76人で31.7%となっています。



次に、城見地域では、163人中、「賛成」が37人で22.7%、「どちらでもよい」が56人で34.4%、「反対」が46人で28.2%、「わからない」が23人で14.1%、「無回答」が1人となっています。

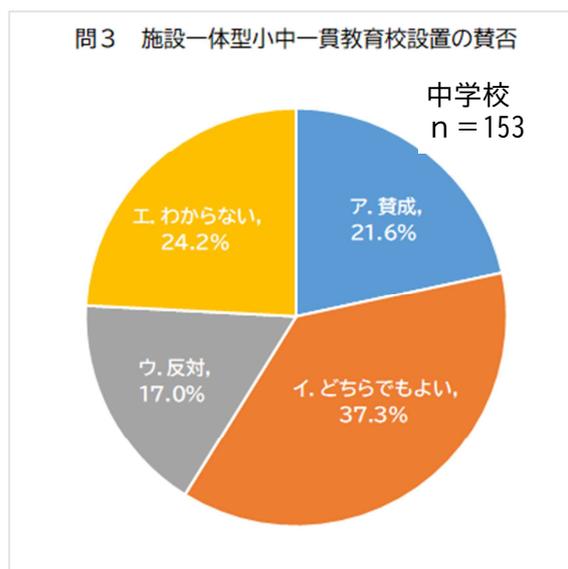
「反対」の割合が他の地域より16～18ポイント高い状況にあります。



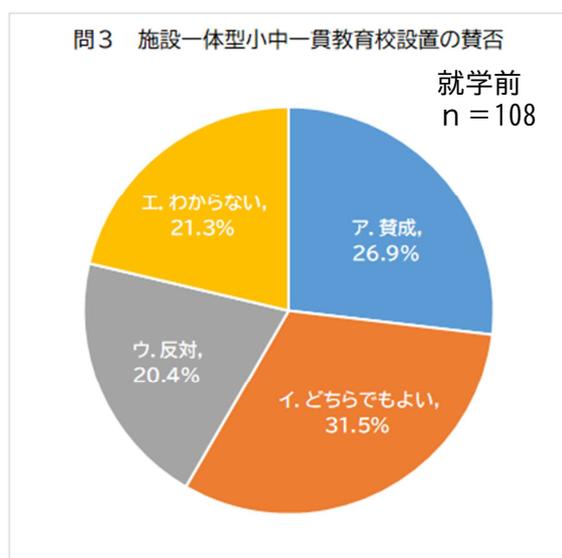
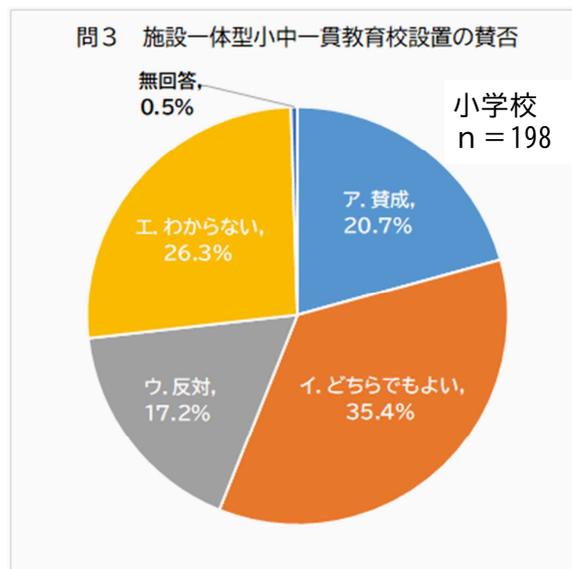
次に、陶山地域では、49人中、「賛成」が17人で34.7%、「どちらでもよい」が15人で30.6%、「反対」が5人で10.2%、「わからない」が12人で24.5%となっています。

(3) 学校種別の概要

賛否の状況を、子供の通っている学校（園）の種別で見ると、まず、中学校の保護者では、153人中、「賛成」は33人で21.6%、「どちらでもよい」が57人で37.3%、「反対」が26人で17.0%、「分からない」が37人で24.2%となっています。



次に、小学校の保護者では、198人中、「賛成」は41人で20.7%、「どちらでもよい」が70人で35.4%、「反対」が34人で17.2%、「分からない」が52人で26.3%、「無回答」が1人となっています。



次に、保育所をはじめとする就学前教育保育施設の保護者108人中では、「賛成」は29人で26.9%、「どちらでもよい」が34人で31.5%、「反対」が22人で20.4%、「分からない」が23人で21.3%となっています。

(4) 問3の回答理由（賛否の理由）の概要

問3-① 問3の回答の理由をお聞かせください。

問3の回答の理由を尋ねたところ、「賛成」と答えた人の103人中70人から、「どちらでもよい」と答えた人161人中87人から、「反対」と答えた人82人中78人から、「わからない」と答えた人112人中66人から、それぞれ回答があり、合計301人から回答がありました。

まず、「賛成」と答えた人の理由としては、少子化の進展による児童生徒数の減少により、「少子化への対応、集団の確保」などに関するものが41件で、一番多い。次いで、「小中一貫教育のメリットに期待する」というものが23件、その他6件となっています。

次に、「どちらでもよい」と答えた人の理由としては、「子供が卒業や中学生で、あまり関係がない」とするものが19件。次いで、「少子化への対応、集団確保のため、しかたない」とするもの15件、メリットもデメリットも両方あるなど「メリット・デメリット」に関するもの12件、教育に良い環境であればどちらでもよいといった「子供にとって良いのであれば」とするもの7件、「経験がない、やってみないと分からない」とするもの5件、今後の要望や意見を含めた「その他」29件となっています。

次に、「反対」と答えた人の理由としては、金浦中学校周辺の大雨等での浸水などから「浸水対策や通学（スクールバスを含む）の安全対策に不安」とするものが28件で一番多い。次いで、メリットを感じないやメリット・デメリットがよく分からないなど「メリット・デメリット」に関するもの13件、小学校の校舎が使えるや中学校の余裕教室利用など「小学校がもったいない、新校舎建設はいらない、経費の無駄」とするもの9件、「地域に小学校がなくなる、地域の衰退につながる」とするもの7件、「小学生と中学生が一緒に生活することの不安」に関するもの6件、そして、「その他」15件となっています。

次に、「わからない」と答えた人の理由としては、「浸水対策や通学の安全対策に不安」とするもの12件、メリットやデメリットがよく分からないため判断できないとするなど「メリット・デメリット」に関するもの12件となっています。次いで、通学方法や制服など具体的なことが不明なので分からないといった「詳細なことが不明、分からない」とするもの11件、「経験がない、やってみないと分からない」というもの10件、新しい小学校の生活など「統合時の環境の変化への不安」に関するもの4件、「小学校がもったいない、新校舎建設は不要、経費の無駄」を挙げるものが4件、「その他」13件となっています。

なお、「賛成」と答えた人の理由に挙げられている「少子化への対応」に関するものとして、「小学校を統合することは、少子化の中で仕方ない。」と考える人が、「どちらでもよい」、「反対」、「分からない」と答えた人の中にも、それぞれに見られます。

(別記①参照)

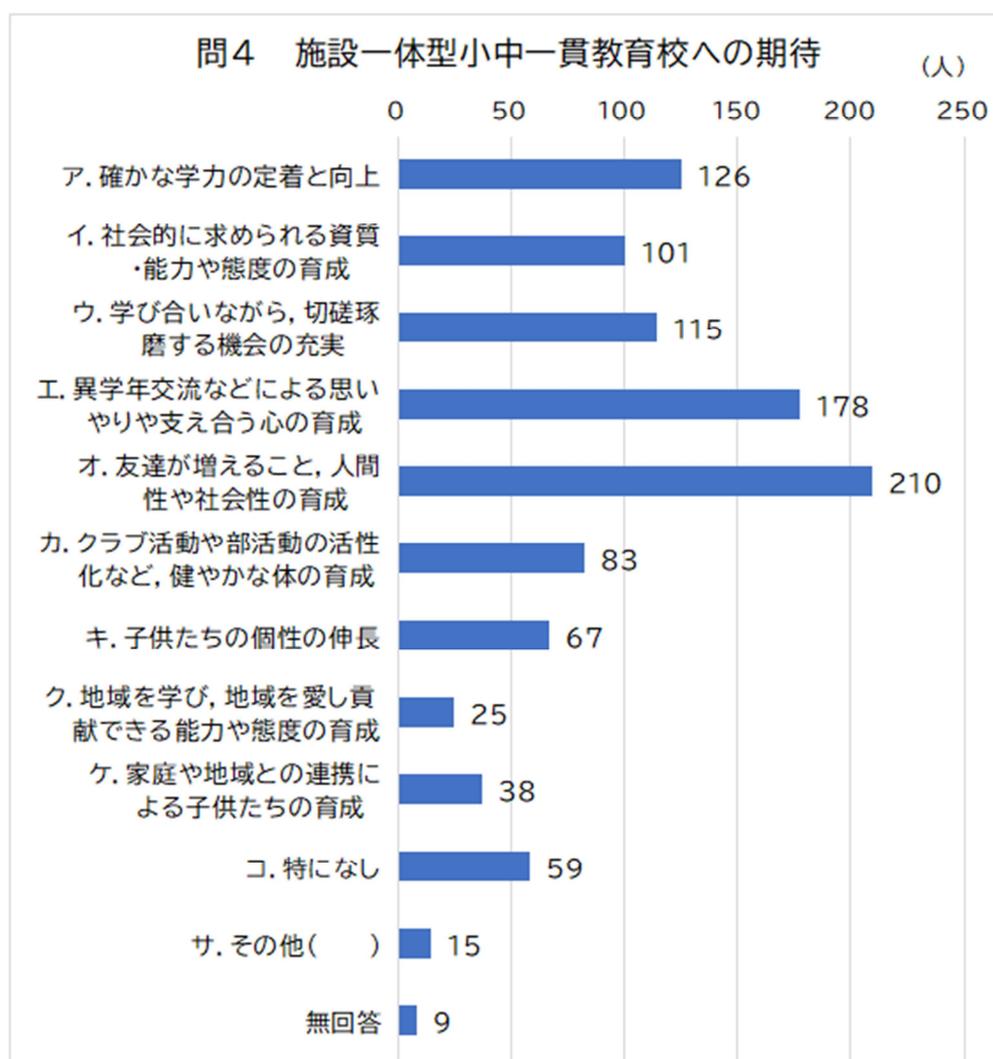
4 施設一体型小中一貫教育校に対する保護者の期待

問4 施設一体型小中一貫教育校に期待されることは何ですか。
(複数可 3つまで)

n = 459

施設一体型小中一貫教育校に期待することについて尋ねたところ、「友達が増えること、人間性や社会性の育成」が210人で45.8%と一番多い。

次いで、「異学年交流などによる思いやりや支え合う心の育成」が178人で38.8%、「確かな学力の向上」が126人で27.5%となっています。そのほか、「学び合いながら、切磋琢磨する機会の充実」で115人、「社会的に求められる資質・能力や態度の育成」の101人と続いています。



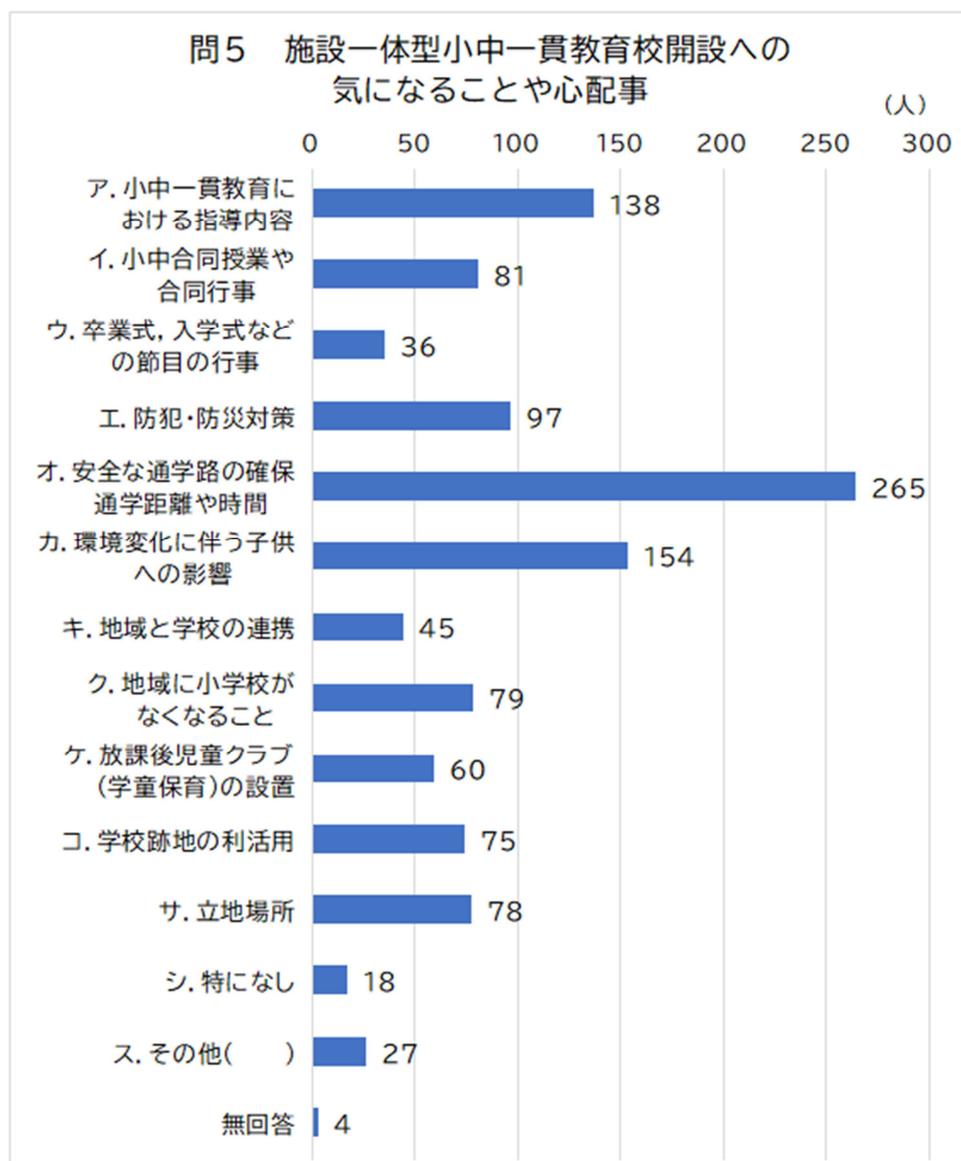
5 施設一体型小中一貫教育校に対する保護者の不安

問5 施設一体型小中一貫教育校の新設に当たり、気になることや心配事は何か。（複数可 3つまで）

n = 459

施設一体型小中一貫教育校に対する保護者の気になることや心配について尋ねたところ、「安全な通学路の確保、通学時間や距離」が265人で57.7%と一番多く、半数以上の人々が登下校の安全や、遠くなる子供の通学方法（スクールバスを含む）などを心配しています。

次いで、「環境の変化に伴う子供への影響」が154人で33.6%、続いて、「小中一貫教育における指導内容」で138人の30.1%となっています。そのほか、「防犯・防災対策」が97人、「小中合同授業や合同行事」が81人、「地域に小学校がなくなること」が79人、「立地場所」が78人と続いています。



6 施設一体型小中一貫教育校の設置に関する全般的な保護者の意見

問6 金浦中学校ブロックに、施設一体型の小中一貫教育校を設置することについて、御意見があれば、お聞かせください。(自由記述)

n = 132

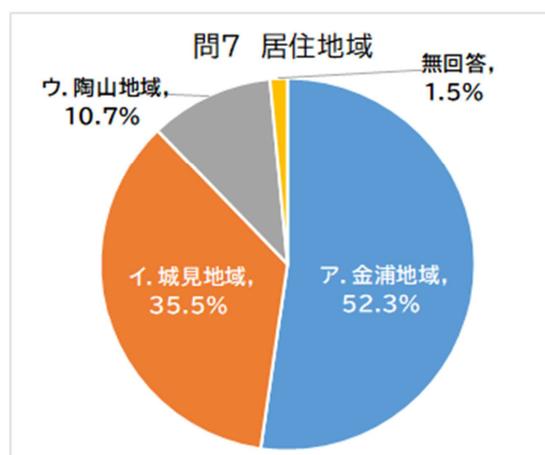
施設一体型小中一貫教育校の設置に関しての全般的意見については、132人から問3-①で尋ねた「賛否の理由」を補足した意見、特別支援学級に関するもの、通学・スクールバスの運用に関するもの、いじめや不登校への対応に関するもの、PTAに関するものなど、多岐にわたる御意見が寄せられました。
(別記②参照)

7 回答者の属性

問7 あなたのお住まいの地域はどこですか。

次のとおりとなっています。

ア. 金浦地域	240	52.3%
イ. 城見地域	163	35.5%
ウ. 陶山地域	49	10.7%
無回答	7	1.5%
計	459	



問8 お子さんの通っている学校(園)は、どちらですか。

(複数可 複数のお子さんがいらっしゃる場合は、それぞれの学校(園))

次のとおりとなっています。



<問い合わせ>

笠岡市教育委員会 学校教育課 教育改革推進室

TEL : 0865 (69) 1060, 2152

Email : gakkoukyouiku@city.kasaoka.lg.jp